

2024年度 第4回 運営推進会議 議事録

- 1 日 時 令和6年11月25日(月) 15:00～16:00
- 2 場 所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)

後見人: ○巢○○郎

地域代表: ○戸○夫(民生委員)

地域包括支援センター: ○地○子

市職員: ○田○広(法人指導課)

知見者: ○本○一(特別養護老人ホームうおずみ施設長)

事業所: 宮武昭彦(施設長) 藤原麗子(介護支援専門員)

迎山加代子(介護職員)

欠席者: ○田○高(自治会長) 利用者: ○切○二

4 会次第内容

(1) 開会の挨拶、施設長挨拶

2024年度の第4回の運営推進会議を始めさせていただきます。

お忙しい中、お時間頂きまして有難うございます。

今日は利用者で参加予定であった方が、体調が悪くお休みさせていただきたいとの事で、初の試みで、今回は利用者様の後見人の方に参加して頂いていますので宜しくお願いします。

次第に沿って、進めさせていただきますが、まず皆さんの自己紹介から始めさせていただきます。

(2) 出席者の自己紹介

出席者より自己紹介いただき会次第に入る。

(3) 「はぎの郷」の現状報告(介護支援専門員)

現状報告(令和6年10月30日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。

5 質疑応答・意見交換

施設長: 現状報告の補足として、秋祭りにてネパールの技能実習生などがネパールの特色を生かした民族の踊りなどをお祭りに取り入れ、民族衣装を着て踊って貰うなど数年ぶりに利用者様と家族と一緒に楽しめる事をやっと開催出来ました。地域の方にもビラを配布して遠くから見たり、参加されたりして人数は少なかったですが4年ぶりに出来ました。これを機に地域との交流

を増やしていきたいと思います。

退居者の方の内 1 名の方は看取りで最期を迎えられ家族様も心の準備を行うことが出来て、問題なく穏やかに最期を迎えられました。

もう一人の退居された方は、1 階で数人の方がコロナに感染され、ゾーニングを掛け職員もガウンやフェイスシールドを着用するなど、感染された方を数名で抑えることが出来たのですが、その方はコロナ感染された後に食事や水分が摂取が少なくなり ADL が低下するなど後遺症のような症状が出たのですが、家族様よりコロナに感染したのは施設のせいだ、どのように責任を取るのかと言われまして、大分苦情を言われました。4 年前に関しては面会を一切遮断した中でのコロナ感染でしたので、持ち込むのは職員だけとの理由になるのですが、今回は家族様が面会に入られていますので、必ずしも職員がうつしたとは限らないのですが、それを含めて施設の責任だと言われましたので、施設長の僕から家族様に直接連絡、対応いたしまして責任は取る事は出来ませんが謝罪させていただきます。出来る限りの事はさせていただきますと説明し、家族様が希望される病院に、うちの嘱託医に紹介状を書いていただいて、入院されましたが施設には戻って来られないという状態で療養病棟に行かれたので、苦情の報告としてお伝えさせていただきます。

では、今まで報告させて頂いた中で、何か気になる点やご質問は有りますでしょうか？

ご意見：(民生委員)

細かいところなのですが、5 ページで「行事等」の所で、地域交流が「無」になっていますが、秋まつりがそれに入るのではないかなと思ひまして。

(施設長)：そうですね。

(介護支援専門員)：

本当ですね。チェックミスです。有難うございます。

ご意見：(民生委員)

もう一点、5 ページの人数の事なのですが、退居 4 名、入居 3 名となっていて 1 ページの新規入居 2 名、退居 2 名となっているのですが、これは人数あっているのでしょうか？

(介護支援専門員)：

その辺りの記載なのですが、9 月 10 月合わせての人数を 5 ページの入居者情報で記載させていただいていまして、状況報告での人数は 10 月での内容で記載しているので人数に差が出ております。

(施設長)：トータルで申しますと、現状 29 床中、29 床で満床となっております。

ご意見：(民生委員)

満床なのですか。なるほど。

ご意見：(法人指導課)

退居者2名の内、一人は看取りで、一人は療養病棟に入院されたという事ですね。

(施設長)：そうです。看取りの方は事故もなく、老衰という形で段々食事も摂取が出来なくなり、家族様も3週間ほどかけて面会に来られ、心の準備をしながら円満に看取られて逝かれました。私たちも葬儀にも参加させて頂いて、家族様とも良い関係で終わらせていただきました。

他に何かございますでしょうか？

ご意見：(うおずみ施設長)

色々伺いたいのですが、まず看取りの方は1名との事で、研修とかはしてないんですか？看取りの委員会とかは無いんですか？

(施設長)：看取りの委員会は無くてですね。うちは看取り加算を今取って無いのですが、来年度の4月から看取りの研修をプログラムに入れて、加算を取ろうが取るまいが看取り研修はしようという事で組み込むことにしました。

ご意見：(うおずみ施設長)

計画しているのであればと思ったので、しっかり看取りの対応をされているので、後は研修だけの問題だけであるならそれでクリアーするのかなと思ったもので。有難うございます。

研修の中で、ハラスメントについて研修はされていないのですか？法定研修の一つになるのかなと思ひまして。

(施設長)：ハラスメント研修はですね。副主任会議が2か月に1回かな。副主任にハラスメント研修を当てて、各ユニット全員に参加して貰っています。看取り研修もですね、言い忘れていたのですが4月に1回だけは行っています。毎月はやってないのですけど行っています。

ご意見：(うおずみ施設長)

有難うございます。人事異動の所で退職が10月2名おられるのですが、その後入っておられるのかなと。

(施設長)：そうですね。事務員が1人退職し1人入職しまして、介護職員が1人退職してという状況です。

ご意見：(うおずみ施設長)

なるほど、退職が2名となっていたので大丈夫かなと思ったので。

(施設長)：綱渡りでございます。

ご意見：(うおずみ施設長)

あと、入居者情報の所で、透析食と書いておられますが、透析の方はいらっしゃるのですか？

(施設長)：はい。2名いらっしゃいます。病院の方に迎えに来てもらって行くという形で

す。

ご意見：（うおずみ施設長）

特養で、透析を受けて貰える所って実は明石市には無いのです。

（施設長）：明石には無いのですか。

ご意見：（うおずみ施設長）

神戸には2か所あるのは知っているのですが。透析の方受けてらっしゃるのだなと思ひまして。

サービス付高齢者住宅でも、透析の方を受け入れる所も出て来ているので特養でも、考えていかないといけない時代かなと思ひながらも、もう受けておられるのだと思ひまして。素晴らしい。

（施設長）：当施設はオープン当初から透析の方を受け入れていたのですが、ちゃんと病院が車で送り迎えしてくれて、それが普通だったので、逆に明石市にはないと聞いてびっくりしました。

ご意見：（うおずみ施設長）

送迎も出来ないと言われまして、協力関係とか出来てらっしゃるのは素晴らしいなと

ご意見：（民生委員）

そこの、病院ですか？

（施設長）：そこの三郎記念病院です。コロナ期間中も、時間を変えてコロナになっているのですが、空いている時間にちゃんとして頂いて。

ご意見：（民生委員）

あそこは有名らしくて、わざわざ近くに引っ越してきて通っておられる方もいるみたいで。

（施設長）：なるほど。では我々は良い環境でさせて貰っているのですね。

他、事故、ヒヤリハットなどがありますでしょうか？

（施設長）：苦情がもう1件ありまして。利用者様の足の爪が巻き爪になっていたのですが、入浴の時にでも介護職も看護職も気が付かなかったのかと苦情を受けました。これは苦情として記録に残し、苦情の第三者苦情解決委員会にも提出しました。改善策としては、お風呂以外でも、着脱の時は爪など確認してもらうという事を全ユニットでも通達してケースを共有しました。

ご意見：（民生委員）

ヒヤリハットで、ずっと読んでいて皆さん報告されているのですが、通常の行動の中で変わった事があった事などを挙げておられるのかなと思うのと、例えば車椅子から立ち上がった時とすると、すぐ座りなさいと言うのは行動を制限するような事に繋がらないのかなと。前から、はぎの郷は行動は比較的自由に

して貰って、転倒などもありますという方針でやっておられると聞いておったのですけども、立ち上がったりと、すぐに側に来て「座っててください」と言われている感じがしたので、その辺はどうですか？

(施設長)：基本的に、施設の方針としては自由を優先して下さいと言っているのですが言葉は悪いですが転倒事故は、やむを得ないと思っています。職員さんに伝えているのは、むしろ転倒がゼロの方が異常である。ただ10あるものを6に減らしたり、大きな事故を小さくする事は出来ると思っています。安全配慮義務として介護職員さんの力量はいるかと思っています。最近心配なのが、家族様の苦情と言うか転倒に対して、怪我とかされていないので大きな事故にはなっていないのですが、家族様に連絡すると怒られてしまうわけですね。そうすると職員が居室のドアをちょっとあけて夜中、ずっと転倒が起きない様に配慮しすぎて疲れ切ってしまっ。あまりに行き過ぎる要求であれば、施設の方針を家族に伝えなければならないと思うのですけれど。勿論、大切な家族を預けて怪我をしない様に見て貰うのが当たり前だと思ってますし、現場側としては自由に過ごしていただくとなると事故が起きる所と、現場の専門性とお客様としての家族の考え方との乖離がすごく今は激しくて。その様な方には敏感に、座して下さいとは言わないのですが、限りなくふらついたりする事を防ごうとしているのかなと思います。

ご意見：(民生委員)

そのような感じが読み取れたので、前はこんな事までは挙げてなかったのになと。

(施設長)：年々、家族からのカスタマハラスメントが増えているように感じるのですけれど。

ご意見：(うおずみ施設長)

細かい事の指摘と言うのは実際増えていると思います。でも説明するしかないのですよね。うちも転倒のリスクのある方の家族様には説明しているのですが家族に連絡すると「何故こけたのか。見守りしてなかったのか」と言われてしまっ。申し訳ないですがそこまでは見れないですでは無いですが、押さえつけるのは出来ないし『座して下さいね』の一言だけでもスピーチロックになるので拘束になるのですよという事も説明しないとイケなくなる。色々言っ来られる方はおられますね。あまりに行き過ぎるとカスタマハラスメントという形で。うちには、職員に対する暴言のある利用者様がいて、家族様に来て頂きこれは困りますと、カスタマハラスメントになりますよと説明をさせて頂いたことはありますがそれ以上の事が出来なくなっ。場合によっては入所の契約の事なので退所の事も含まれて来るのは可能性として無いとは言えない。いきなり出ていきなさいと言うつもりは無いのですが、そのような

事も有る事は、ご承知下さいとの説明はしたことが有ります。

宮武施設長は現場の職員を守りたいし、利用者様も守りたいと思われているので、なかなか葛藤することも一杯あると思うのですが、説明という事が大事になってくるのかなと思います。

(施設長)：その辺は増えていると言うか、細かい方はご飯の食べさせ方から全部指示して来られて、それなら在宅でされたらどうですかと言いたくなりますね。1 から10まで、洗濯の仕方から着る順番まで指示してくるので
そうなってくると介護の職員がもたなくなってしまう。

ご意見：(うおずみ施設長)

それに振り回されてね、他の利用者様がほったらかしになってしまいますよね。なっても困るし、介護職員も限られた時間の中で、目いっぱい動いて貰っているわけなので、そこは施設長は大変だと思いますが守って行って貰えたら
なと思います。

(施設長)：そうですね。この間まつかぜの郷のある利用者の家族様にその説明をしたのですが、部屋で夜中に自由に動かれるので、何度も転倒されてしまうんですね。転倒するたびに報告をするのですが、家族様より自由だからと言われたら
こちらは言い返ししようが無いと電話をガチャンと切られてしまって職員が怖がってしまって次からは施設長が電話して下さいと言われまして。

また別で、看取りで亡くなられた方などは、はぎの郷のオープンの頃からおられた方ですが、何回も転倒され大腿骨の手術もされたのですが、それでもお母さんが自由に動いているので、それはある程度こちらの責任もあるので、お世話になります。有難うございますと。昔はそのような方が多かった様な気がするのですが最近全然違った流れになって、職員を疲れさせない様にしないと
いけないなど。

そう言った意味では、ヒヤリハットの内容も、民生委員さんが言われた様に変わってきているかもしれません。少しおびえたような、固くなっている様な
所があるのかなと思います。

ご意見：(民生委員)

8 ページの3階のH様ですが、立ち上がったたり出来る方だと思うのですが自由に部屋の中で動かれて。しかしずっと寝ておいて下さいとなると逆に体もおかしくなると
思いますしね。

(施設長)：このあたりが介護職員の葛藤なのかなと思う訳ですね。我々施設の方針と、
実際、家族にあれこれ言われるのは現場の職員なので、そうすると身体拘束とまではいかないですけど、極力事故は起こさせたくないという気持ちになって
しまうのかなと。家族もそれを望んでしまっているのです。

これは、ずっとの悩みですね。事故ゼロで自由が選べたら世の中、一番良いの

ですが、車に乗れば事故にあうリスクがあるように、自由を選べばリスクがあるのですが、家族はお金を払ったらすべてをしてくれるという様なお考えで最近ではセミナーでも、家族教育という言葉で勉強してきて、家族様にきちんとおずみ施設長が言われたように説明とか方針とか伝えていかなければ、職員の心が潰されてしまうので家族教育も必要な時代になって来たのかなと思います。ところが私の方から電話をするとすんなり「そうですか有難うございます」に変わりますよね。介護職員から電話を掛けると噛みつくように言われる。それも相手を見て物を言っておられるみたいで。

ご意見：(民生委員)

もう一件、事故報告の別の方の薬を飲ませてしまったと言うのは、血圧の薬とかそういうのかなと思ったのですが。

(施設長)：これはあってはいけない事なので、本人には始末書を書いてもらって理事会にも提出しました。二人の職員がいたのですが、薬を飲むときに使用する水にトロミをつけるのに、前もってトロミ剤があるキッチンで薬の封を開けてしまって、服薬介助の為に持っていくときに薬が入れ替わってしまった。本来、薬を飲んで頂く時にトロミが必要なければ、本人の前で薬の封を開けて飲んで頂くのですが、それを怠って事前に用意して持って行った為に起きてしまった事故で、何故一つの袋にまとめて薬が入っているのかという意味をもう一度研修し直しまして、やはり本人の前で名前と日付を確認して開封して飲んで頂くというようにして下さい。看取りの方に眠剤を、飲ませてしまったので私もヒヤッとしたのですが、家族様に昼間起きたことを夕方に報告しまして、次の朝一番に状況報告して家族様も何も無かったという事で「分かりました」と事なきを得たのですが、一歩間違えれば意識が戻らなくなってしまうとか死に繋がる問題で、先にも申しました通り始末書を書いて貰い理事会で、始末書に対する処分を決定して頂いて嚴重注意処分という事で本人にも改善をして貰うように行いました。

ご意見：(地域包括支援センター)

同じお薬のことで、7ページの朝食前薬と朝食後薬を間違えそうになったマーカーのつけ間違い、9/7の分ですがマーカーは看護師さんがつけておられるんですか？

(施設長)：マーカーは看護師ですね。

ご意見：(地域包括支援センター)

たまたま看護師さんがマーカーをつけ間違えてしまったという事なのですね。

(施設長)：マーカーは看護師ですね。

一度薬局の印字が間違っていたという事も有ったので、そんな事普通ありえないのですが、まず看護師の所に全部薬を渡して、看護師が印字が間違ってい

ないか確認して、仕分けをして次に夜勤職員がその仕分けが間違っていないか見て、実際に提供する時にその薬と本人がっているか確認と数回に分けてチェックをかけているのですけれど、最後に介護職員が利用者様の口に入れる前に気が付いたと言う事例になります。

ご意見：（うおずみ施設長）

こちらは、13ページのK様の誤薬の件は、行政への報告はしました？

（施設長）：はい。行政報告させていただいています。

ご意見：（うおずみ施設長）

特には何も言われませんでした？

（施設長）：そうですね。報告して終わっています。

ご意見：（うおずみ施設長）

D rに指示を貰ったりはしていない？

（施設長）：D rにはすぐ連絡して、指示頂いて水分多めにとか経過観察でと。病院搬送は必要なしという事でした。

ご意見：（うおずみ施設長）

分かりました。有難うございます。

ついでに、色々聞いてしまうのですが、10月の事故報告のQ様って同じ方ですよ？

（介護支援専門員）：

そうです。

ご意見：（うおずみ施設長）

2階、3階となっていますが、これは間違いで良いですか？

（介護支援専門員）：

入力間違いで、3階の新しく入られた方になります。

ご意見：（うおずみ施設長）

新しく入られた方なのかなと思いながら。入所の当初はなかなか落ち着かない事もあるので、こういう事もあるのかなと見させて貰っていたのですけど。

あと、事故報告の9月のA様の義歯が装着なくて乾いた状態で置いていたと昼食の後の口腔ケア後より装着せずに、夕食もそのまま食べたと言う事かな？

（介護支援専門員）：

そうですね。

ご意見：（うおずみ施設長）

問題は無かった？

（介護支援専門員）：

そうですね。食事形態も歯茎でも食べられる形態であったのと、本当にゆっくり時間を掛けて食べられる方であったので、特にむせたり詰めたり事故はなか

ったのですけれども、気がついたら入っていなかったという事です。

ご意見：(うおずみ施設長)

義歯は、よくあるのですよね。自分で外して隠してしまう方とか、管理が大変だと思うのですが、それが無かったら事故に繋がってしまうので。

ご意見：(民生委員)

事故に繋がると言うのは、嚥まずに飲み込まれるという事ですか？

ご意見：(うおずみ施設長)

そうですね。詰めてしまうという事もあるので。非常に大切なものですね。

ご意見：(民生委員)

自分で外される？

(介護支援専門員)：

いえ、一応こちらで管理して食後には外して洗ってうがいしていただいて、無くさない様に食事以外では外されている方で、食事になればまた装着して食事を食べていただく予定だったのですけれども、外しっぱなしになってしまったという状況です。

ご意見：(うおずみ施設長)

あと3階のJ様(12ページの)9/22の大声を出されてずり落ちがあったと。普段から浅く座られている状況なのかなと思うのですけれども、座位保持が難しい方なのかな？だんだんずれていく方なのかなと。滑り止めとかかれておられるのだろうとは思いますが、何か方法はなかったのかなと。

(介護支援専門員)：

そうですね。滑り止めはもちろんしています。基本座り方が浅く座り直して貰っても、しばらくするとお尻をずらした状態で座られている方で頻繁に座り直して頂くと「そうやね」と言われ座り直して下さるのですけれども、お尻をずらした状態が楽なのか、お尻をずらして座って過ごされている事が多い状況で、最近11月に入ってから転倒されまして受診していただいたら、頭に水が溜まっていることが分かりました。その為に姿勢を保てなくなっているのではないかとと言われていまして、それも原因としてあったのかなと思います。

ご意見：(うおずみ施設長)

ヒヤリハットで10/25と10/29に同じようにずり落ちそうになってと言うのがあって、何だろうなと思っていたのですがそう言う事だったのですよね。有難うございます。

1階のO様のヒヤリハット(10ページの真ん中)ベッドの高さが高くなってと言うのは自分で操作された？普段から操作されている方？

(介護支援専門員)：

そうです。ベッドから起きられるのがしんどくなり、ほぼベッドで過ごされる

様になった方なのですが、リモコンを触られてTVが見やすいように上げられたりご自身で調整されている中で、ボタンを適当に押される事もあり気がついたら高くなっている。以前にも同じヒヤリが拳がっていた方なのですけれど。

ご意見：(うおずみ施設長)

同じ10ページのN様の、名前シールが食べ物の中に入っていたと言うのは危ないですね。基本シールは裏に貼っておられる？食器と言うのは自分用の食器という事ですか？

(介護支援専門員)：

そうです。

ご意見：(うおずみ施設長)

それで、分かるようにシールを貼っていたのが入ってしまったと。それで裏に貼るようにすると改善策に有りますが、他の入居様にも対応されているのですね？

(介護支援専門員)：

そうです。

ご意見：(うおずみ施設長)

その方だけだったらまた入る可能性があると思ったもので。有難うございます。

ご意見：(地域包括支援センター)

(9ページ) 10/9 L様がテーブルを拭こうとされていたのと、10/19にもテーブルが汚れていると立ち上がりがあったとヒヤリが拳がっていますが10/9出来る事はお手伝いして頂くと改善策として書かれていますけれどそれ以降、この方がテーブルを拭ける方であるなら、この方の出来る事という事で自分が食べたテーブルだけでなく、他の方のテーブルを拭いて貰ったりする事などはあるのですか？

(介護職員)：

そうですね。ご本人様がテーブルを拭かれる時に職員が見守りしているので一緒に自身のテーブルを拭いていただいて、それ以外のテーブルは拭けていないのですけれども。

ご意見：(地域包括支援センター)

10/9の時点から、毎回ですか？

(介護職員)：

毎回では無いですね。本人様が拭きたいという希望があった時に一緒にさせていただきます。

(施設長)：あとは何かございますか？後見人さんはどうですか？

ご意見：(後見人)

そうですね。内容とか対応とかなのですが、すぐ対応するのが基本ですか？
時間がかかる事も中にはあろうかと思うのですが、その場合もケースバイケースだと思うのですが、介護職員さんであったりケアマネさんであったり看護職員さん、中には施設長さんであったりだと思うのですが、時間がかかる事も有ると思いますが、何日ぐらいとかあるのです？

(施設長)：事故などに関しては、その日に勤務している者が緊急マニュアルにのっとって役割が決められていますので。

ご意見：(後見人)

私どもが対応させて頂いている利用者様の時は、弊社の方にも連絡があらうかと思うのですが、夜とかでしたら次の日とかですかね？生死にかかわる事の際は緊急で連絡あると思います。

(施設長)：夜中に救急車を呼ばないといけない可能性あれば夜中でも連絡させて頂いて、心の準備をしていただいております。例えば転倒があつてバイタルも問題なく外傷が無ければ、翌日の朝に電話するなど判断しながらという事で遅くとも次の日にはきちんと対応させて頂いております。
夜もオンコールがありますので、出血とかあれば看護職員が来て対応するシステムになっています。

ご意見：(後見人)

承知いたしました。有難うございます。

(施設長)：私の方も 365 日オンコールを持っておりますので。現場で対応できない事は夜中でも私の所に電話が掛かってきまして、コロナの時などはよく対応していました。

ご意見：(地域包括支援センター)

朝食時間と言うのは皆さん同じなのですか？

(施設長)：バラバラですね。コロナの時に私もお手伝いしましたが、バラバラでかつ食パンを焦げ目がつくまで焼いて欲しいと言う方もいるので好みもバラバラですね。

ご意見：(地域包括支援センター)

起きてすぐご飯という事はなく間を空けて？

(介護職員)：

そうですね、基本朝食は 7 時なのですが利用者様の状態で、お腹がすいたと言う方は早めにお出ししたり、7 時半の方もいますし、朝なかなか起きられない方もいらっしゃるのでも 8 時位にお出しするパターンもあります。

(施設長)：確認して欲しいと言う利用者様もいますね。一度起こして食事準備しましょうかと言うと「はい」と言われる方と「もう少し待って」と確認を得てから準備する方もいますね。

ご意見：(地域包括支援センター)

(8 ページ) 2 階の N さんが食事途中で寝てしまったと言うのが書いてあったりしたので、起きられてちょっとの間、頭がしっかりするまで待たれてるものもあると思うのですが、どうなのかなと思ひまして。

(施設長)：食事時間は用意してから 2 時間で廃棄するように栄養士からは厳しく言われていますので 2 時間を超えない範囲で、寝られていた場合は寝ておられても一度お声掛けをするように私は指導しています。いくら自由にとっても 7 時に作ったものが 10 時になって食べるのはまずいので、ギリギリ起こしてどうしますかと。本人が食べると言うと起きていただいたりして。

ご意見：(地域包括支援センター)

その時、一回食事を中止された後、もう 1 回どうされますかと確認されたのですか？

(施設長)：そうですね。2 時間を過ぎると杓子定規ですけど何かあれば怖いので、廃棄するように指示しています。

ご意見：(地域包括支援センター)

(7 ページ) 眠前薬を飲まれた後のおトイレに行かれています、もちろん眠前薬を飲まれる前にも、勿論おトイレの声掛けはされているんですよね？

(介護支援専門員)：

食後などにもトイレに行かれています、この方は本当に寝付けないう方で、21 時に眠前薬を飲むという事に決まっています、夜中に何回か起きられまして追加で漢方も飲まれたりしています、トイレに行きたくなれば行かれる方なので職員が、起きて来られて居室から出て来られたらすぐに、その都度対応しています。それまでに何回もおトイレには行かれてはおられます。

(施設長)：他に何かございますでしょうか？

ご意見：(うおずみ施設長)

つまらない事なのですが、オムツは普段ここ（地域連携室）に置いてあるのですか？今、ベランダに置いてあるのですが。

(施設長)：そうです。

ご意見：(うおずみ施設長)

多分起き場所が無いのだろうと思ったりはしたのですが、ずっとベランダという事は無いだろうと。ごめんなさい。

(施設長)：そうです。ここは建物が特養用に出来たのではなく、出来た物を改装されて特養になったので、お風呂なども狭いですし、まつかぜの郷は更地から作っているんで動線もばっちりなのですが。ここは本当に職員にも利用者にも不便を掛けています。地域交流室もユニットに繋がっていますし。

ご意見：(うおずみ施設長)

すみません。つまらない事を聞きまして。

(施設長)：いえいえ、何でも聞いて下さい。勉強になります。

他には無いでしょうか？ではこれを持ちまして第４回運営推進会議を終わりたいと思います。皆様、いつもお忙しい時間に来て頂きまして有難うございます。今後ともよろしくお願い致します。有難うございました。

(一同)：有難うございました。

以上

次回は令和７年１月２７日開催予定

